

PTA 通信

ひいらぎ



R7.10.7 撮影

茨城県高等学校

PTA連合会

定時制部会総会・研修会

9月6日(土)

幹事校：鹿島灘高等学校
オンライン参加

本年度の総会は、茨城県立鹿島灘高等学校が幹事校を務められ、大変有意義な会となりました。また、本総会におきまして、本校PTAが今後の連合会活動において以下の大役を担うことが決定いたしました。

令和8年度…理事校

令和9年度…事務局校

これらの大役を務めるにあたり、会員の皆様の尚一層のご支援とご協力が不可欠となります。今後、活動へのご協力をお願いする機会も増えるかと存じますが、何卒ご理解ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

講演会

みらい幸福勇気づけの専門家

日立 円 先生

自己肯定感を高める

3つのポイント

自己肯定感を高める方法についての講演でした。自己肯定感を「自分には価値がある」と無条件に認める感情と定義、それを高めるための3つの方法として

①物事の捉え方を変えるリフレーミング

②自分だけのものさしを持つこと

③思考と行動習慣を見直すこと

これらを実践し心と行動を変えることで、未来は変えられるとの結論でした。

物事の捉え方を変える「リフレーミング」や、他人と比較しない「自分だけのものさし」を持つという話が特に印象的でした。自分の価値は自

分で決めていいのだと気づかされ、心が軽くなりました。これからの未来のため、まずは思考と行動の習慣から見直していきたいです。

第2回PTA運営委員会

9月12日(土)

場所：本校プロジェクトC教室

定例運営委員会が開催され事業報告および今後の活動予定について確認いたしました。

今回は、友葵祭に関する協議が中心となり、委員の皆様から多くの貴重なご意見やアイデアをいただきました。

当日に向けて、正門や昇降口への看板設置に加え、皆様からご協力いただいている折り鶴でカーテンを作成し、ご来場の皆様を温かくお迎えする企画が進行しております。

また、PTA販売の準備も順調に進んでおり、商品の仕入れ交渉も滞りなく完了しております。のぼり旗が完成いたしましたので、写真にてご紹介させていただきます。

友葵祭にお越しの際には、ぜひPTA販売店へお立ち寄りください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



👉 のぼり旗

友葵祭
FRIENDS FESTIVAL

PTA研修会

10月3日(金)

場所：本校プロジェクトC教室

講演会

子どもを守る

子供を持つ保護者の方たちへ

笠間市消費生活センター

センター長

小川 雄生 先生

「子どもを守る」と題した研修会が開催されました。オンラインゲームの高額課金や闇バイトなど未成年を狙う消費者問題や、新成人が巻き込まれやすい悪質商法について学び、トラブルに遭わないための対処法を確認しました。

参加された方の感想

インターネットに潜む危険やその対処法を知ることができ、大変勉強になりました。早速、子どもや高齢の祖父母

とも情報を共有し、困った時はすぐに相談し合える関係を築きたいです。トラブルが起きても、決して怒らずに「大丈夫？」と寄り添える親でありたいと思います。

子どもに任せきりになっていくことが多かったIT関連の知識ですが、今回の研修でリテラシーの重要性を再認識しました。なかなか聞くことのできない内容で、大変興味深かったです。早速、本日まで内容を家族で共有し、話し合う良い機会にしたいと思います。

研修会後の活動報告

折り鶴カーテン作成

研修会終了後、美術室にて友葵祭で展示する折り鶴カーテンの作成を行いました。

研修会でお疲れの中、たくさんの方にご参加いただき、誠にありがとうございました。

参加された皆様は、まるで高校生に戻ったかのように和気あいあいと、とても楽しくその作業をされていました。心のこもった折り鶴カーテンは、きっと生徒たちにも喜んでもらえると思っています。

参加いただいた方には、さ
やかなお礼として、本校オ
リジナルのアクリルアクセサ
リーをお配りしました。彫刻
された部分にお好きな色を入
れて、完成となります。
また、友葵祭当日もPTA
販売をご利用いただいた方に
はプレゼントを予定しており
ます。数に限りがございます
ので、品切れの際はご了承く
ださい。

今後ともPTA活動にご理
解ご協力のほど、よろしくお
願い申し上げます。



今後の予定

友葵祭

10月17・18日(金・土)
茨城県高等学校PTA連合会

指導者研修会
11月19日(水)

茨城県三の丸庁舎

あともがき

千羽鶴が平和の象徴となっ
たのは、広島で被爆した佐々
木禎子さんの物語がきっかけ
です。2歳で被爆し10年後
に白血病を発症した禎子さん
は、回復を信じ千羽以上の鶴
を折り続けました。彼女の死
後、同級生たちの呼びかけで
「原爆の子の像」が建立さ
れ、禎子さんの「生きたい」
という祈りは平和への願いと
して世界中に広がりました。
今では年間10トンを超える
千羽鶴が広島に寄せられてい
ます。

友葵祭

Yu-ki Sai

最先端の文化祭

未来の創造・未来への前進!



2025年
10月18日(土)
11:00~14:00

茨城県立IT未来高等学校

〒309-1738 茨城県笠間市大田町352-15

TEL: 0296-77-7676 FAX: 0296-78-1505



@it_sns82355

@itmira_sns